

JBMS

デジタル印刷機用語

Glossary of Terms for Digital duplicator

JBMS-70 : 2014

平成 26 年 1 月改正
(January, 2014)

一般社団法人 **ビジネス機械・情報システム産業協会**
Japan Business Machine and Information System Industries Association

デジタル印刷機部会 委員構成表

(部会長)	今野 隆哉	株式会社リコー
(副部会長)	長嶋 健一	理想科学工業株式会社
(委員)	高田 誠	理想科学工業株式会社
	清田 弘	株式会社デュプロ
	久保田 幸建	株式会社リコー
	大谷 壽希	デュプロ精工株式会社
(事務局)	篠原 正志	一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

デジタル印刷機部会 技術分科会 委員構成表

(分科会長)	大谷 壽希	デュプロ精工株式会社
(委員)	長尾 清隆	理想科学工業株式会社
	佐藤 誠	株式会社リコー
(事務局)	篠原 正志	一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

標準化センター JBMS 推進小委員会委員構成表

(委員長)	本橋 敦	株式会社リコー
(委員)	伊藤 亮	キヤノン株式会社
	白附 好之	富士ゼロックス株式会社
(事務局)	竹下 眞仁	一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

規格番号：JBMS-70

制 定：平成13年5月15日

改 正：平成26年1月28日

原案作成：一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 デジタル印刷機部会・技術分科会

審 議：一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 標準化センター JBMS 推進小委員会

制 定：一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 標準化センター

この規格についての意見又は質問は、一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会 標準化センター担当事務局へお願いいたします。

〒108-0073 東京都港区三田 3-4-10 リーラ ヒジリザカ 7階 Tel 03-6909-5010 (代表)

目次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 分類	1
4 番号, 用語, 読み方及び意味	2
4.1 一般名称	3
4.2 部品関係	6
4.3 環境関係	8
解説	9

まえがき Foreword

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

This standard is copyrighted work protected by copyright laws.

Attention should be drawn to the possibility that a part of this Standard may conflict with a patent right, application for a patent right after opening to the public or utility model right which have technical properties. The Japan Business Machine and Information System Industries Association is not responsible for identifying the patent right, application of a patent right after opening to the public and utility model right which have the technical properties of this kind.

デジタル印刷機用語 Glossary of Terms for Digital duplicator

序文 (Introduction)

この規格の平成 20 年の改正から 5 年が経ち、機器の技術も進歩し、デジタル印刷機として 2 色機、両面機などの新たな機能を持った機器の登場によって用語の追加及び修正の必要があることから、今回改正をした。

Five years have passed since the last revision of this standard in 2008 (Heisei 20).

During these five years, through the technical progress of apparatus, new machines with advanced functions or capability, such as the two-color printing machine and the duplex printing machine, have been emerged in the market of the digital duplicator.

Further revision has been decided for fulfilment of the necessity of addition of new terms and/or amendment of existing terms in this field.

1 適用範囲 (Scope)

この規格は、デジタル印刷機で一般に用いる用語、その読み方及び意味について規定する。

This standard specifies the terms, these readings and meanings what are used generally for digital duplicator.

2 引用規格 (Normative references)

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

The following referenced documents are indispensable for the application of this document. For undated references, the latest edition of the referenced document (including any amendments) applies.

JIS B 0117 事務機械用語

3 分類

用語の分類は、次による。

- 一般名称
- 部品関係
- 環境関係

4 番号, 用語, 読み方及び意味

番号, 用語, その読み方及び意味は, 次による。

対応英語を参考に示す。対応英語が二つ以上あるものは, それぞれが同じ用語の対応英語として用いられている。

なお, 各事務機械の種類の名前は, JIS B 0117 による。

4.1 一般名称

a) 機械名称

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
デジタル印刷機	でじたるいんさつき	デジタル製版機能をもった孔版方式の全自動印刷機。	Digital duplicator

b) 形式

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
両面機	りょうめんき	人の作業を介在させずに機械の動作だけで、表・裏両面の印刷機能をもつデジタル印刷機。	Duplex printing machine
2色機	にしよくき	人の作業を介在させずに機械の動作だけで、片面に2色のインク(インキ)で印刷する機能をもつデジタル印刷機。	Two-color printing machine
A3機	えいさんき	有効印刷面積がA3相当のデジタル印刷機。	A3 machine
B4機	びいよんき	有効印刷面積がB4相当のデジタル印刷機。	B4 machine
A4機	えいよんき	有効印刷面積がA4相当のデジタル印刷機。	A4 machine

c) 仕様

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
原稿読取方式	げんこうよみとりほうしき	原稿画像を光学的に読み取る方式。読み取りには原稿移動式と原稿固定式とがある。	Scanning process
原稿移動式	げんこういどうしき	原稿を移動させて、光学的に読み取る方式。	Auto document feed type
原稿固定式	げんこうこていしき	原稿を固定させて、光学的に読み取る方式。	Flat-bed type
製版(方式)	せいはん(ほうしき)	マスターに微細孔をあけて、画像を形成すること(又はその方式)。	Master making (process) Master processing
印刷(方式)	いんさつ(ほうしき)	微細孔を透過したインク(インキ)を用紙に転移させ、画像を再現させること(又はその方式)。	Printing (process)
解像度	かいぞうど	単位長さ当たりの画像を何ドット(点)で表すかを示す指標。	Resolution dot density Resolution
給紙容量	きゅうしょうりょう	給紙部に一度に収容できる印刷用紙枚数。	Paper feed capacity Paper supply capacity
排紙容量	はいしょうりょう	排紙部に一度に収容できる印刷用紙枚数。	Stacking tray capacity Paper delivery tray capacity Paper receive capacity
印刷面積	いんさつめんせき	用紙に印刷できる面積の範囲。	Image area

d) 読み取り

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
画像モード	がぞうモード	文字、写真などの原稿に適した製版処理を選択する機能。	Image processing mode Image print mode
文字モード	もじモード	原稿画像を黒白 2 階調で再現する機能。補完する機能として、鉛筆モードがある。	Text mode Letter mode Line mode
写真モード	しゃしんモード	写真のような中間調を含む原稿画像の濃淡を再現する機能。	Photo mode
文字・写真モード	もじ・しゃしんモード	文字と画像とが混載している原稿を最適に再現する機能。	Text/Photo mode Letter/Photo auto separation mode
濃度調整	のうどちょうせい	原稿の読み取りレベルの調整を自動、又は手動で行う機能。	Scanning contrast adjustment Contrast control
オートズーム	おーとずーむ	原稿の大きさを認識し、用紙サイズにあわせて拡大又は縮小する機能。	Auto zoom
周囲余白	しゅういよはく	用紙の周囲に余白を作り印刷する機能。	Border increase Margin
連写 (リピート) 多面印刷	れんしゃ (りぴーと) ためんいんさつ	同じ原稿を 1 枚の用紙に 2 面 (多面) 印刷する機能。	Multiple image printing Multiple copy mode Multiple exposure
集約	しゅうやく	複数の原稿を 1 枚の用紙に印刷する機能 (N in 1 ともいう。)	N up print Combine printing
画像加工	がぞうかこう	読み取った原稿画像に消去、強調などの編集をすること。	Editing
抽出	ちゅうしゅつ	原稿の指定範囲だけを印刷する機能。	Extract Erase outside area
消去	しょうきよ	原稿の指定範囲を消して印刷する機能。	Erase Erase inside area
ベタ 黒ベタ	べた くろべた	ある程度以上の幅又は面積のある一様な黒色部分。べたくるともいう。	Solid

e) 製版

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
製版濃度調整	せいはんのうどちょうせい	読み取った画像を濃く製版したり、薄く製版したりすること。	Scanning contrast adjustment Scan density control Master making density
給版	きゅうはん	セットされたマスターを、製版工程を経て印刷部に供給すること。	Master loading
排版	はいはん	使用済みのマスターを印刷部から除去すること。	Master removal Master ejection
分版	ぶんぱん	一つの原稿を二つ以上の版に分けること。	Separation

f) 印刷

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
印刷濃度調節	いんさつのう どちょうせつ	製版されたマスターに対して濃く 又は薄く印刷すること。	Print density adjustment Print density control
印刷速度調節	いんさつそく どちょうせつ	単位時間で印刷できる枚数を調節 すること。	Print speed adjustment
試し刷り	ためしずり	製版及び印刷状態を確認するた めの印刷。テストプリントともい う。	Proof print
印刷濃度	いんさつのう ど	印刷された画像の濃さの度合い。 主にインク (インキ) の転移量に よって変化する。	Print density
耐刷枚数	たいさつまい すう	一枚のマスターで製版から排版ま での動作を損なわずに印刷できる 枚数。	Maximum prints per master
巻上がり 舞い上がり	まきあがり まいあがり	印刷された用紙がドラムから分離 されず排紙されない状態。	Paper jam on the drum
裏写り 裏移り	うらうつり	印刷された用紙のインク (イン キ) の一部が, 次に排紙された用 紙の裏に付着すること。	Set off
裏抜け	うらぬけ	印刷された画像のインク (イン キ) が用紙の裏面までにじみ出 ている状態。	Show through Strike through to the other side

4.2 部品関係

a) 読み取り

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
原稿台ガラス	げんこうだい がらす	原稿をのせる透明なガラス板。コンタクトガラス, プラテンガラスともいう。	Stage glass Document glass plate Exposure glass

b) 製版

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
マスターフランジ	ますたーふらんじ	ロールマスターの両サイドをガイドする部品。	Spool Master roll holder Master flange
マスターセットキー (ボタン)	ますたーせつと きー (ボタン)	マスター交換時に先端部分をカット又は位置あわせをするキー (ボタン)。	Master set key (button)
サーマルヘッド	さーまるへつど	マスターに孔をあけて製版するための発熱素子。	Thermal head
プラテンローラ	ぷらてんろーら	サーマルヘッドと相対してマスターを密着させるためのローラ。	Write roller Platen roller
排版ボックス	はいはんぼつ くす	使用済みのマスターを収容する容器又は装置。	Disposal box Master ejection box Eject master box

c) 給紙

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
給紙台	きゅうしだい	印刷用紙をのせる台。	Paper feed tray
給紙ガイド	きゅうしがい ど	(給紙台上の) 印刷用紙を所定の位置に固定するための案内板。	Guide of paper feed Paper feed side plate
給紙ローラ	きゅうし ろーら	(給紙台上の) 印刷用紙を機内に送り込むためのローラ。	Paper feed roller
給紙圧調整レバー	きゅうしあつ ちようせい ればー	印刷用紙の厚さ, 腰の強弱に応じて, 給紙ローラと用紙との接触圧を調整するためのレバー。	Paper feed pressure adjustment lever Feed roller pressure lever
紙サバキ板 (分離パット)	かみさばき いた (ぶんり ぱつと)	給紙台の用紙を1枚ずつ確実に送るための部品。	Stripper pad Paper separator unit

d) 印刷

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
ドラム (ドラムユニット)	どらむ (どらむゆにっと)	マスターを巻き付け印刷するためのインク (インキ) 供給部を含む装置。	Drum unit
カラードラム (ユニット)	からーどらむ (ゆにっと)	カラー印刷するための交換可能なドラム。	Colour (color) drum unit
マスタークランプ	ますたーくらんぷ	マスターの先端をドラムに固定させるための部品。	Master clamper Clamp plate
スクリーン	すくりーん	マスターへの、インク (インキ) の通過量を制御している網目状のシート。	Screen
プレス (印圧) ローラ	ぷれす (いんあつ) ろーら	印刷するためにドラムに巻き付けられたマスターと用紙とを圧着させるローラ。	Press roller Pressure roller

e) 排紙

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
分離爪	ぶんりつめ	印刷された用紙をドラムから分離する爪。	Separator Paper delivery extractor
排紙台	はいしだい	印刷された用紙が排出され収まる台。	Paper receiving tray
排紙フェンス (紙受ガイド)	はいしふえんす (かみうけがいど)	排紙台に排出された用紙がそろるように補助するフェンス。	Paper Guide
排紙エンドフェンス (紙受ストッパー)	はいしえんどふえんす (かみうけすとっぱー)	排紙台に排出される用紙を受け止めるフェンス。	Paper stopper

f) 消耗品関係

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
マスター	ますたー	製版が施される版。一般的には、和紙状の繊維と薄膜樹脂フィルムとが貼り合わされたものを用いる。	Master
インク (インキ)	いんく (いんき)	水性エマルジョンタイプの画像を形成するための液体。インク (インキ) 色には黒インク (インキ) とカラーインク (インキ) とがある。	Ink
巻き芯	まきしん	使い捨てマスターを巻き取るための巻き芯。排版ロールともいう。	Master ejection core
キャリアシート	きゃりあしーと	薄手、切貼りなどの原稿を挟み込んで搬送させるための、読み取り面を透明にした2枚合わせのシート。	Original carrier sheet

4.3 環境関係

用語	読み方	意味	対応英語 (参考)
省エネモード	しょうえねも ーど	待機状態において、印刷動作又は外部からの信号がないときに自動的に移行する節電状態。マニュアルで切り換える節電状態も含む。	Power saving mode Energy saver mode
Soy ink	そいいんく	インク (インキ) の油の主成分を石油などの化石燃料ではなく、大豆からとれる植物油で構成したインク (インキ)。	Soy ink
グリーン購入法	ぐりーんこう にゅうほう	“国家による環境物品の調達を推進等に関する法律” (平成 12 年 5 月 31 日公布。平成 12 年法律第 100 号) の通称。国及び地方公共団体による環境負荷の少ない製品調達を推進する法律。デジタル印刷機は 2004 年 4 月に特定調達品目として基準ができた。	Law on promoting Green purchasing
エコマーク	えこまーく	公益財団法人日本環境協会が環境への負荷の低減などを通じて環境保全に役立つと認定した商品に付けるマーク。デジタル印刷機は 2005 年 7 月に認定基準が制定された。	Eco Mark
国際エネルギー スタープログラム	こくさいえね るぎーすたー ぷろぐらむ	OA 機器の消費電力を低減するために、一定の基準を満たした機器に対してロゴ表示を認める国際的な任意登録制度。デジタル印刷機は 2007 年 4 月に消費電力の基準が制定された。	International ENERGY STAR program

デジタル印刷機用語 解説

この解説は、本体及び附属書に規定・記載した事柄を説明するもので、規格の一部ではない。

1 制定の趣旨

この規格は、一般の使用者がカタログ、取扱説明書などを理解する上で分かりにくい言葉、及び製造業者が標準化のために必要な用語などを定めた。

2 改正の経緯

この規格の平成 20 年の改正から 5 年が経ち、機器の技術も進歩し、デジタル印刷機として 2 色機、両面機などの新たな機能を持った機器の登場によって用語の追加及び修正の必要があることから、今回改正した。

3 主な改正点

主な改正点は、次のとおりである。

- a) 一般名称として用いられている“両面機”，“2 色機”，“A3 機”，“B4 機”及び“A4 機”を“4.1 一般名称 b) 形式”として加えた。
- b) 形式分類上の基本仕様である“印刷面積”を 4.1 c)（仕様）に加えた。
- c) 2 色印刷の普及に伴い，4.1 e)（製版）に“分版”を加えた。
- d) 4.2 c)（給紙）に倣い，“排紙台”，“排紙フェンス”及び“排紙エンドフェンス”を，4.2 e)（排紙）に加えた。
- e) “インク（インキ）”の意味に，インク（インキ）色について追記した。
- f) 各用語に割り当てられていた番号を削除した。

JBMS-70 デジタル印刷機用語

編集兼

中西 英夫

発行人

発行所 一般社団法人 ビジネス機械・情報システム産業協会

〒108-0073 東京都港区三田 3-4-10 リーラ ヒジリザカ 7階

Tel 03-6809-5010(代表)